

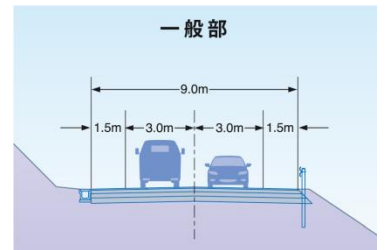
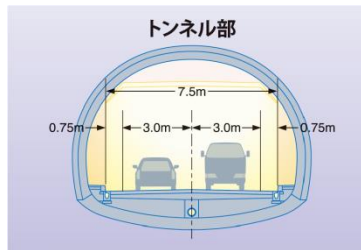
# 事業の概要

## 一般国道340号 立丸峠工区

### 計画概要

一般国道340号は、陸前高田市を起点とし、青森県八戸に至る路線で、北上高地を縦断する唯一の幹線道路です。特に遠野地域は、内陸と沿岸を結ぶ交通の要衝であることから、横軸の国道283号から縦軸となる当該箇所は宮古市、旧川井村との地域間交流の主路線として古くから利用されてきました。特に、平成23年の東日本大震災の直後、津波によって寸断された国道45号の代替路として、自衛隊や消防、物資輸送など救急救援活動において重要な役割を担いました。しかしながら、立丸峠付近では未だ幅員が狭く、急カーブが連続するなど交通の難所となっているため、本事業により立丸峠の幅員狭小区間、線形不良区間の解消を図るとともに、速達性を確保し、緊急輸送道路としての機能を強化するものです。

工区名	一般国道340号 立丸峠工区
区間	起点:遠野市土淵町柵内 終点:宮古市小国
延長	5,210m(うち遠野土木センター施工分3,260m)
幅員	一般部:車道3.0m 全体幅員9.0m トンネル部:車道3.0m 全体幅員7.5m
車線数	2車線
道路規格	第3種3級
設計速度	50km/h



### 整備効果

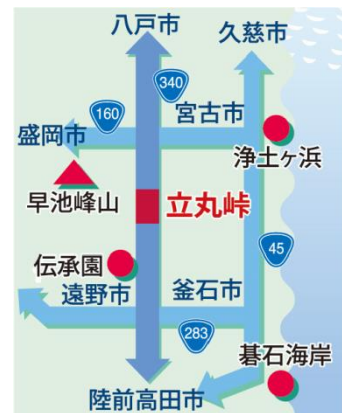
#### ●時間短縮等

遠野市(一般国道283号)～宮古市(国道106号)間で、約4kmの距離短縮、約6分の時間短縮が図られます。



#### ●安全・安心の確保、産業の支援

遠野市と宮古市を結ぶ最短ルートの機能強化が図られ、救助・救援・物資輸送等の緊急輸送道路としての確実性の強化や救急医療施設へのアクセス性が向上します。また、遠野市や宮古市(川井地区)の主要産業である林業関連産業の活性化や県南地区の工業団地との連携強化、「浄土ヶ浜」、「伝承園」などの岩手県を代表する主要観光地を連絡する観光ルートの強化による観光活性化等が期待されます。



#### ●災害に強い道路

幅員狭小、急カーブ、急勾配の隘路区間の解消により、安全で円滑な交通の確保が図られます。また、異常気象時における落石、倒木等の通行危険箇所を回避するとともに、トンネル整備により冬期間の交通環境が大幅に改善されます。

